

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 障害者支援課

担当名: 施設整備・法人指導担当

内線: 3313

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業																																		
B2	障害児(者)福祉施設等施設整備費			一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉施設費	心身障害児(者)援護施設等整備助成費																																		
事業期間	昭和33年度～	根拠法令	障害者総合支援法、児童福祉法			戦略項目																																				
						分野施策	020203 障害者の自立・生活支援																																			
<p>1 事業概要</p> <p>社会福祉法人等が設置する障害福祉サービス事業所等の施設整備費の一部を補助することによって、障害児(者)の年中活動の場や住まいの場の充実を図る。</p> <p>また、施設利用者の安心・安全を確保するため、昭和56年以前に建築された耐震化未整備の障害児(者)福祉施設について、平成25年度～29年度の5年間の計画により、耐震化を進めていく。</p> <p>補正の理由</p> <p>国補正予算に伴う事業採択による補助箇所増加</p> <p>(1) 障害児(者)福祉施設等施設整備費 1,383,381千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容(現計予算)</p> <table border="1"> <tr> <td>ア 通所施設の創設</td> <td>4施設(定員132人)</td> <td>374,371千円</td> </tr> <tr> <td>イ 老朽化等の改築・大規模修繕</td> <td>3施設</td> <td>729,259千円</td> </tr> <tr> <td>ウ 耐震化整備</td> <td>2施設</td> <td>403,299千円</td> </tr> <tr> <td>エ スプリンクラー整備</td> <td>3施設</td> <td>29,646千円</td> </tr> </table> <p>(2) 事業内容(2月補正後)</p> <table border="1"> <tr> <td>ア 通所施設の創設</td> <td>4施設(定員132人)</td> <td>374,371千円</td> </tr> <tr> <td>イ 老朽化等の改築・大規模修繕</td> <td>5施設</td> <td>1,378,059千円</td> </tr> <tr> <td>ウ 耐震化整備</td> <td>4施設</td> <td>1,104,999千円</td> </tr> <tr> <td>エ スプリンクラー整備</td> <td>4施設</td> <td>62,527千円</td> </tr> </table> <p>(3) 増額の理由</p> <table border="1"> <tr> <td>イ 老朽化等の改築・大規模修繕</td> <td>2施設</td> <td>648,800千円</td> </tr> <tr> <td>ウ 耐震化整備</td> <td>2施設</td> <td>701,700千円</td> </tr> <tr> <td>エ スプリンクラー整備</td> <td>1施設</td> <td>32,881千円</td> </tr> </table> <p>国補正予算に伴う事業採択による補助箇所増加</p>						ア 通所施設の創設	4施設(定員132人)	374,371千円	イ 老朽化等の改築・大規模修繕	3施設	729,259千円	ウ 耐震化整備	2施設	403,299千円	エ スプリンクラー整備	3施設	29,646千円	ア 通所施設の創設	4施設(定員132人)	374,371千円	イ 老朽化等の改築・大規模修繕	5施設	1,378,059千円	ウ 耐震化整備	4施設	1,104,999千円	エ スプリンクラー整備	4施設	62,527千円	イ 老朽化等の改築・大規模修繕	2施設	648,800千円	ウ 耐震化整備	2施設	701,700千円	エ スプリンクラー整備	1施設	32,881千円
ア 通所施設の創設	4施設(定員132人)	374,371千円																																								
イ 老朽化等の改築・大規模修繕	3施設	729,259千円																																								
ウ 耐震化整備	2施設	403,299千円																																								
エ スプリンクラー整備	3施設	29,646千円																																								
ア 通所施設の創設	4施設(定員132人)	374,371千円																																								
イ 老朽化等の改築・大規模修繕	5施設	1,378,059千円																																								
ウ 耐震化整備	4施設	1,104,999千円																																								
エ スプリンクラー整備	4施設	62,527千円																																								
イ 老朽化等の改築・大規模修繕	2施設	648,800千円																																								
ウ 耐震化整備	2施設	701,700千円																																								
エ スプリンクラー整備	1施設	32,881千円																																								
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>事業主体: 社会福祉法人、医療法人等</p> <p>負担区分: (国1/2・県1/4) 事業主体1/4</p>																																										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>社会福祉施設整備事業債(補正予算債)(461,000千円)の元利償還金の50%が後年度基準財政需要額に算入される。</p>																																										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員なし</p>																																										
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額																																	
		国庫支出金	繰入金	県債																																						
決定額	1,383,381	922,252		461,000			129	2,919,956																																		
現計額	1,536,575	1,007,046	17,333	512,000			196																																			